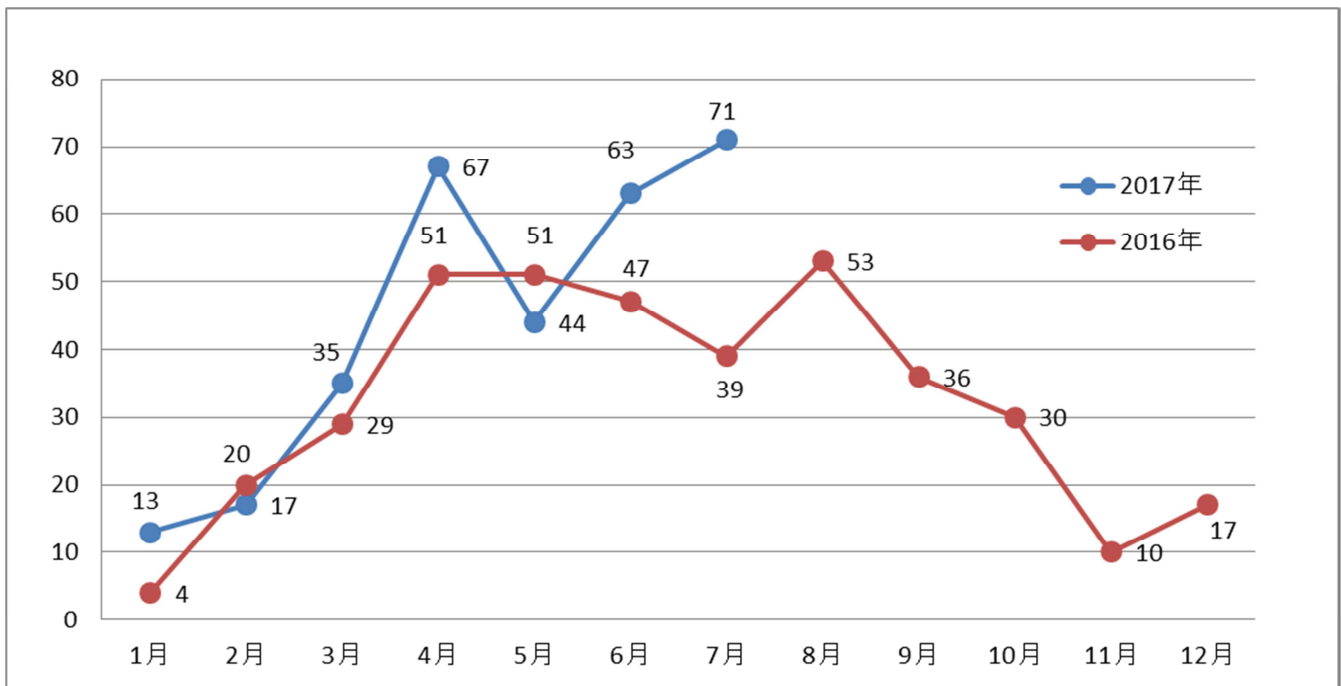


OKINAWA Cruise Report (8月号)

○2017年クルーズ船寄港回数（平成29年7月末までの速報値）

2017年7月のクルーズ船寄港回数は、71回（前年同期比 32回増）
 2017年7月までのクルーズ船寄港回数は、310回（前年同期比 69回増）

沖縄県へのクルーズ船月別寄港回数



単位：回

月	2016			2017			前年同期比		
	外国船	日本船	計	外国船	日本船	計	外国船	日本船	計
1	4	0	4	13	0	13	3.25	—	3.25
2	20	0	20	17	0	17	0.85	—	0.85
3	29	0	29	35	0	35	1.21	—	1.21
4	35	16	51	51	16	67	1.46	1.00	1.31
5	51	0	51	44	0	44	0.86	—	0.86
6	46	1	47	63	0	63	1.37	0.00	1.34
7	38	1	39	70	1	71	1.84	1.00	1.82
8	53	0	53						
9	35	1	36						
10	30	0	30						
11	9	1	10						
12	16	1	17						
計	366	21	387	293	17	310	1.31	0.94	1.29

出典：港湾管理者からの聞き取りに基づき沖縄総合事務局が作成

各港における7月末までの寄港回数（計310回） ※寄港回数は平成29年7月31日時点。

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
那覇	127	平良	79	座間味	3	本部	5	仲里	1
石垣	82	中城	9	船浮	2	南大東	1	祖納	1

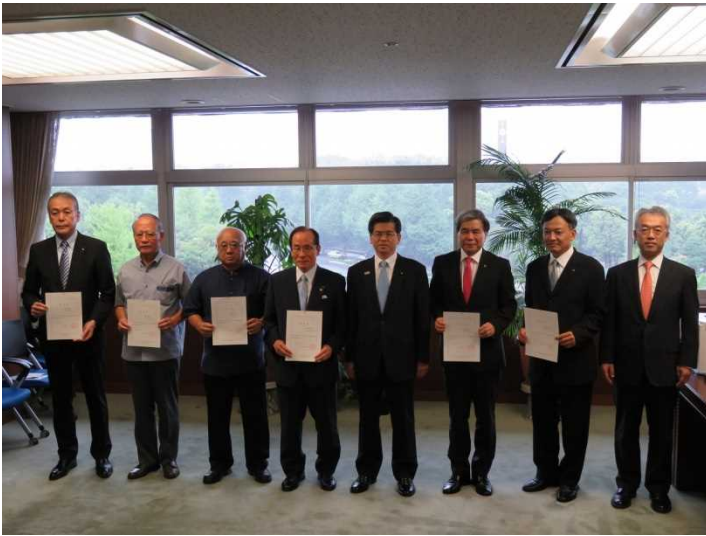


内閣府

OKINAWA Cruise Topics

7月26日に、港湾法に基づく新しい制度を適用する「国際旅客船拠点形成港湾」として6港（横浜港、清水港、佐世保港、八代港、本部港、平良港）が指定され、石井啓一国土交通大臣から各港湾管理者に指定書が交付されました。

これから6港においては、今後、港湾管理者が「国際旅客船拠点形成計画」を作成するとともに、同計画に基づき、港湾管理者と連携するクルーズ船社が岸壁の優先的な使用、クルーズ船社による旅客ターミナルビルの整備等に関する協定を締結するなど、国際クルーズ拠点の運用開始に向け、必要な取組みを進めていくこととなります。



関係者記念写真の様子

浦崎沖縄県副知事(左から2人目)、下地宮古島市長(左から3人目)



懇談の様子

【来月の注目点】

9月30日に、平良港国際クルーズ船拠点整備事業の起工式を行う予定です。

起工式は旅客ターミナル建設地である平良港漲水地区で行う予定です。また、それに先立ち、平良港国際クルーズシンポジウム(主催：宮古島市)も同日、開催予定となっております。

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局開発建設部港湾計画課

担当者：與儀、村田、平良

TEL：098-866-1906、FAX：098-861-9916